

平成二十一年 第一回臨時県議会 提案理由説明要旨

平成二十一年第一回臨時県議会の開会にあたり、県政諸般の報告を申し上げ、あわせて今回提出しました議案の概要について説明申し上げます。

一 県政諸般の報告

(1) 新型インフルエンザへの対応について

先月二十八日、メキシコ等で発生した豚インフルエンザが新型インフルエンザと確認されたのを受けて、県では、同日直ちに、新型インフルエンザ対策本部を立ち上げました。

同時に、各保健所にも現地対策本部を設置し、県民の安全・安心を確保するため、適切な情報提供に努めるとともに、二十四時間対応の相談窓口の開設、初診対応医療機関や感染症指定医療機関の診療体制の確保を行うなど対策に全庁を挙げて取り組んでまいりました。

今月十六日には海外渡航歴のない兵庫県の高校生の感染が確認され、その後も、関西や首都圏で患者が発生するなど、国内での拡大が続いています。

県としては、県内での発生に備え、新たに三つの対策に取り組んでまいります。

一つは、監視体制の強化です。これまで本県では独自に五十八の定点医療機関でインフルエンザのA型陽性が見つかった場合には、遺伝子検査を行っていましたが、今後は、さらに一般の医療機関においても同様の対応を取ることとし、早期発見と感染拡大防止に努めます。

二つは、事前の発生想定による迅速かつ的確な対応です。国は、今回の新型インフルエンザが季節性のものと類似する点が多いことから、国民生活や経済への影響に配慮しつつ、感染拡大を防ぐため、地域の実情に応じた柔軟な対策を取ることとしています。このため、県としては、患者の発生状況等に応じて、細かく学校や保育所の休業などを想定して、必要な対策を実行します。

三つは、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄です。これまで国備蓄分もあわせて四十万五千人分を確保し、今年度も約五万六千人分を追加備蓄することとしていますが、本県の目標である約五十五万人分を早期に備蓄完了できるよう前倒ししたいと考えています。

このように、県では万全の体制を整えつつ、備えを固めていますが、今後とも、県民の皆様には、国や県、市町村からの情報に基づき、冷静な対応をお願いいたします。

(2) 経済危機対策について

次に、国内経済については、金融危機に端を発した世界同時不況の深刻化から、今年一月から三月期の実質成長率が年率換算で十五・二%減と戦後最悪を更新しましたが、最近の日銀や政府の景気判断では、輸出や生産の下げ止まりなどから、基調判断が上方修正されるなど一部に明るさも見られます。

しかしながら、雇用情勢は一層悪化しており、新型インフルエンザの影響など世界景気の下振れ懸念もなお強く、予断を許しません。県内においても、一部で減産を緩和する動きがあるものの、景気の先行きは、厳しさが続くものと考えられます。

こうした中、国会では、経済危機対策として補正予算案が審議されていますが、県としても、このような国の動きに呼応して、補正予算の編成作業を進めており、六月

の定例県議会には提案したいと考えています。併せて、今年度の公共事業等の前倒し執行も進めてまいります。

補正予算の編成にあたっては、県民の皆様のご協力をいただいて策定した中期行財政運営ビジョンのさらなる推進を図ることを念頭に置きながら、未曾有の経済危機に実効性のある施策を打ち出せるよう知恵を絞りたいと考えています。

二 提出議案の説明

次に、提出しました議案について、その内容を説明申し上げます。

第七十五号議案 職員の給与に関する条例等の一部改正につきましては、人事委員会の勧告等の趣旨を尊重し、国及び各県の状況等を考慮して、今年六月に支給する一般職の職員の期末手当及び勤勉手当を暫定的に減額する措置を講じるとともに、知事ほか特別職の常勤職員等についても同様の措置を講じるものであります。

次に、報告の主なものについて説明申し上げます。

第一号報告 平成二十年度大分県一般会計補正予算についての専決報告であります。

補正額は、十五億九千八百八十五万円の減額であります。その内容は退職手当の確定等に伴う所要の補正が主なものであり、これらに対する財源としては、県税一億八千万円、地方交付税四億五千四百余万円、県債四億五千二百余万円の増、財政調整基金繰入金三十億円の減、その他であります。

この結果、既決予算からこれを差し引いた平成二十年度一般会計の総額は、五千八百六十八億九千百五十五万四千円となります。

平成二十年度は、行財政改革プランの最終年度でしたが、結局、五年間の收支改善総額は、千八百十三億円となり、財政調整用基金残高は、約三百五十八億円となりました。これも偏に県議会、県民の皆様のご理解、ご協力の賜と感謝申し上げる次第であります。

地方財政を取り巻く情勢は、依然として厳しいものがありますが、今年度からスタートした中期行財政運営ビジョンに沿って、攻守両面の施策を展開してまいります。

以上をもちまして、提出しました議案の説明を終わります。

何とぞ、慎重御審議のうえ、御賛同いただきますようお願い申し上げます。